

交通
ソリューション

海運/航空

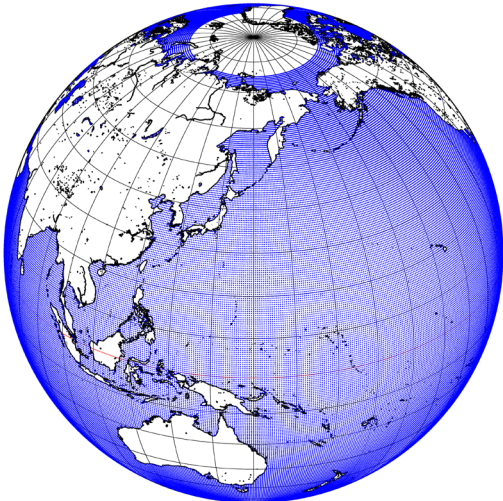
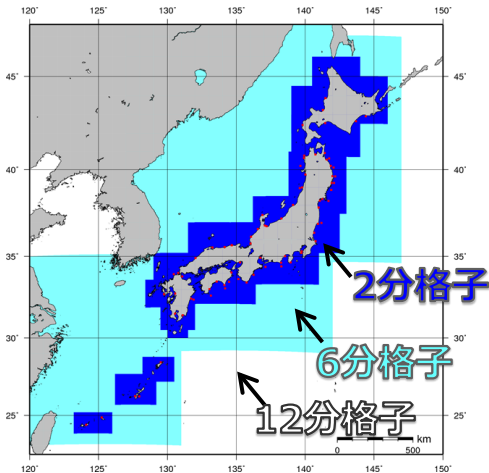


精度の高いモデルで計算、観測値で精度検証した
高品質なデータベース

波浪推算データベース

高精度の波浪推算値を任意の地点・期間で切り出し提供します。『港湾・海岸』『海運・造船』『海洋エネルギー・洋上風力』など、幅広い分野で様々な用途にご活用いただいています。

波浪や風のデータが必要な実務にどうぞご活用ください。

	全球波浪推算	日本近海波浪推算
計算範囲 と 格子点		
領域	経度は全周 南緯 75° ~ 北緯 75°	東経 120° ~ 東経 150° 北緯 20° ~ 北緯 50°
期間	1951年 ~ 現在	2001年 ~ 現在
格子間隔	緯度経度 0.5度 (約 50 km)	緯度経度 2分 ~ (約 3.7 km)
時間間隔	1時間	1時間
要素	有義波高・周期、波向 風向・風速（海面上 10 m 高度） ※ 海潮流データ（流向、流速）、 波浪スペクトルデータについてはお問合せください。	

※ 深海波用のモデルで、屈折、海底摩擦、浅水変形は考慮されていません。

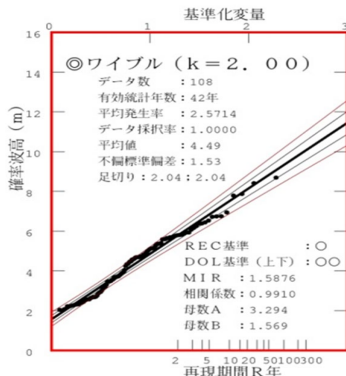
※ 台風付近の高波や、経時的にみた場合の高波の極値を十分に表現できていない場合があります。

※ 陸として表現されない小さな島の周辺では、遮蔽されるはずの波が対象地点に到達する場合があります。

用途に応じたアウトプット

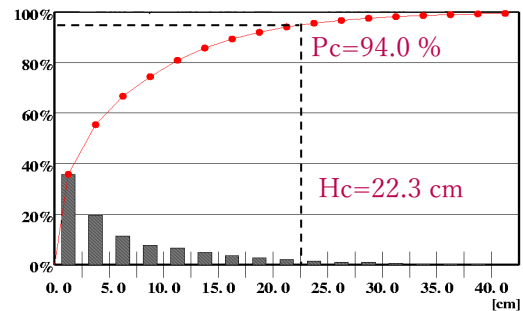
港湾・海岸

- 海上/洋上施設建設のための海象条件（設計波など）検討
- 港湾や沿岸の静穏度評価 など



確率沖波算定結果の例

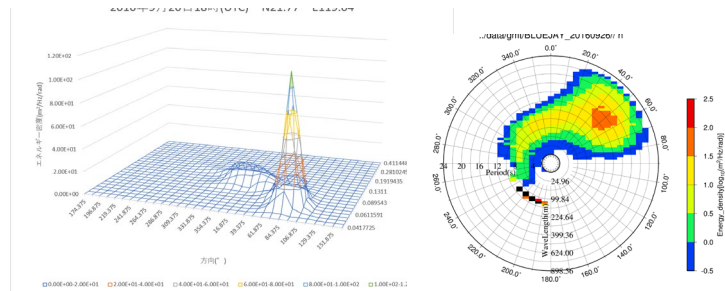
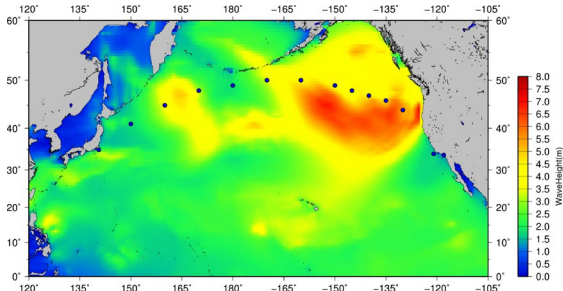
再現期間	確率波高
5年	3.68
10年	3.97
20年	7.47
30年	7.66
50年	8.02
100年	8.43



変形計算等を用いた港内静穏度計算

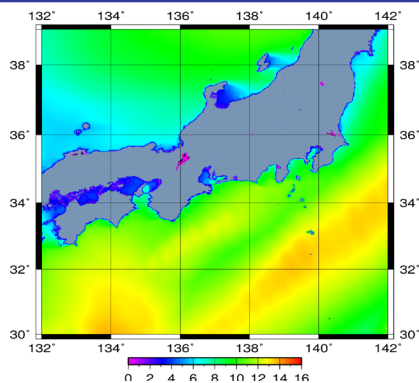
海運・造船

- 実海域における船舶の遭遇海象データ提供
- 運航データ解析や船舶性能評価に用いる外力の提供



海洋エネルギー・洋上風力

- 発電施設の適地選定
- 施設建設のための海象条件検討
- 海洋エネルギー、洋上風力の賦存量調査



Return Period	Significant wave height	Maximum wave height	Zero crossing period	Peak period	Water level associated with sea state (RECOMMENDED)	
	Hs	Hmax	Tz	Tp	Min	Max
100 year	11.60	20.10				
50 year	10.89	17.98				
10 year	7.65	14.22				
1 year	4.32	8.01				
Tide						Tide level
Highest Astronomical tide (HAT)						0.421
Mean High Water Spring (MHWS)						0.351
Mean High Water Neap (MHWN)						0.279
Mean Water Level (MWL)						0.264
Mean Low Water Neap (MLWN)						0.254
Mean Low Water Spring (MLWS)						0.174
Mean Lower Low Water Spring (MLLWS)						0.137
Lowest Astronomical tide (LAT)						0.006

施設設計のための海象条件算定（欧州の事例）

統計処理や解析も別途承りますので、ご相談ください。
データご提供価格や納期についてはお問合せください。



日本気象協会



〒170-6055
東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 55F
事業本部 社会・防災事業部

Tel: 03-5958-8143 Mail: wavedata@jwa.or.jp